

IV 自由意見

7 市政について

【女性 20 歳代】

- ・ 保育所の充実が必要です。高校の無料化よりも保育支援が先だと思います。

【女性 30 歳代】

- ・ これからの将来を支える私たちの年代は、どうしても子育て世代であり時間的にも忙しく、金銭的にも余裕がないのが現実です。本当のことを言えば気持ちにも余裕がないです。保育サービスや企業の給料の支給の仕方など考えるべきだと思います。もっと家庭に直接響く政策をしてほしいです。もちろん良い面です。

【女性 40 歳代】

- ・ 最近随分平等に近づいてきているように思います。以前は男性上位な場合も多かったと思いますが、今は逆のケースもあるようです。岸和田市の取組みは以前から知っていますが、がんばってこられたと思います。これからは変わりつつある現状を把握し、変化について行ってほしいです。
- ・ 病児保育の充実。男女共、急な介護が必要となった時（子どもや家族が病気の時。仕事中心であっても）、休暇が取りやすい仕組み、社会にしてほしいです。

【女性 50 歳代】

- ・ 共働きの家が多い現代で、特に若い夫婦の人たちが子どもが病気のような時でも預けることができるように、保育所などの改善を望みます。
- ・ 赤字財政と言いながら無駄な工事等に予算を使い、ごみ袋の有料化、粗大ごみの有料化など市民の生活を圧迫するようなことばかりです。もっと生活しやすい環境づくりをしてほしいです。

【女性 60 歳代】

- ・ 現実的に困ったことについて。子どもの学校が休みでない時、介護している時、親や介護者の急用で外出、外泊が必要になった時、保育サービス、介護サービスを受けない家などは困ってしまいます。これから取り組んでほしいことは、1日～2日子どもを見てくれるサービス、介護してくれるところ、また出張してくれるサービスです。高齢化が進むにつれて、現在介護していない人でも必要になることだと思います。

【女性 70 歳代以上】

- ・ 私は老人ホームにお世話になっているので、特に介護の問題は必要に差し迫っております。どうぞよろしくをお願いします。

【男性 20 歳代】

- ・ アンケートを取るのはいいのですが、びびって何もできないならする必要はありません。失敗を恐れすぎだと思います。

【男性 30 歳代】

- ・ 市会議員の定員を男性、女性半々にすることが必要だと思います。

【男性 40 歳代】

- ・ 女性の社会進出（復帰を含む）にかかるハンディ（子育て環境の充実）について、行政単位で何ができるか、具体的に実行できるか否かが大切だと思います。そうでなければ早晩、労働人口が減少してしまい、結果として地域経済が低下してしまうことになると思います。
- ・ 男の役割、女の役割をしっかりとすべきです。離婚したら養育費をしっかりと徴収する制度や払わず制度を確立するとか、母子家庭に税金を使わず、相手に責任を取らすようにして

ほしいです。また、簡単に生活保護などに税金を投入してほしくありません。個人に責任をもたせる世の中であって、みんな平等に感じない世の中です。

【男性 50 歳代】

- ・ 男女共同参画社会の実現と言っても、どこかの行政区の真似ではなく、岸和田市にぴったりと合ったもので、だんじり祭りだけが有名な岸和田市ではなく、誰もがよいことを進めてくれたと言える内容がよいと思います。
- ・ 男女共同参画政策はよい目標だと思いますが、現在の自分の個人状況を考えますと、まず生活、そして子どもの教育、育てることに必死であり、他に目を向ける余裕をなかなか持つことができないのが現状です。また基本的なことですが、市役所で問い合わせをすることが多かったのですが、高い確率で親切にアドバイスしてくれるのですが、一部話のキャッチボールのうまくできない方もいるようです。
- ・ 政策を進める前に、家族が安心して生活できる基盤づくりが大事です。国や府に対して雇用を生み出すよう訴えることが先だと考えます。生活が苦しいが故に起こっている問題もいっぱいあります。

【男性 60 歳代】

- ・ 各種広報の充実。今後の岸和田市の早期実現可能な施策の公開。大阪府との積極的な交流。祭礼一色になりがちな郷土意識の払拭が必要だと思います。
- ・ 差別と区別のない社会をお願いします。
- ・ 仕事の都合で夜遅くなる場合（20：00～22：00）があるが、夜道は女性でも安心して帰宅できる街灯の設置を充実してほしいと感じています。

【男性 70 歳代以上】

- ・ 本問題に取り組む当市の熱心な姿勢がよくわかり、敬意を表します。
- ・ 介護についてはしたこともされたことも未経験ですが、費用について国や自治体でもっと本人や家族負担を軽減できるようにしてほしいです。
- ・ 老齢で何の役にも立ちませんが、政策を進める方々が本気でやっていただくことを望みます。